

～育てたい資質・能力(めざす子ども像)～

- 水の安定供給や健康な生活の維持・向上への役割について理解し、見学・調査を通してまとめる技術を身に付けている。(知識・技能)
- 水の供給の仕組みや経路、人々の協力に着目し、文章記述したり、図表でまとめたことをもとに選択・判断して話し合ったりできる。(思考・判断・表現)
- 学習問題の解決に向けて、意欲的に追究し自分たちにできることを考え、生活に生かそうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

<評価の方法>

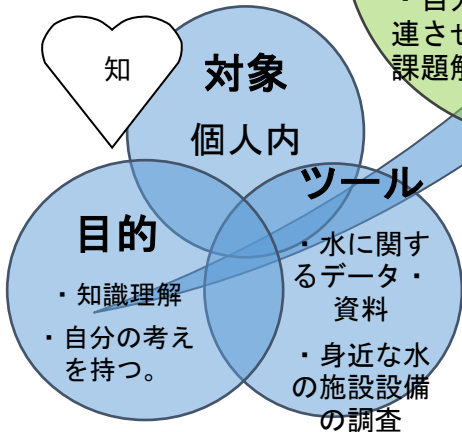
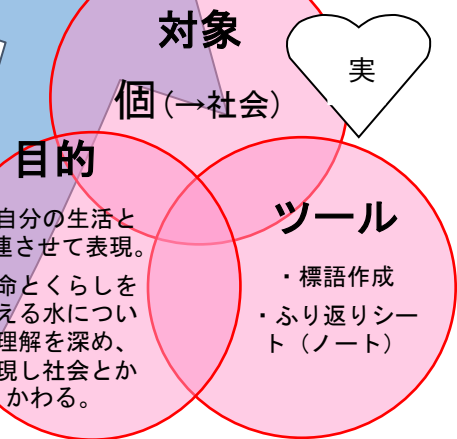
- ・ワークシートへの書き込み
- ・交流・発表の様子
- ・自分の取り組み発表

単元目標の達成

本時の重点ポイント3つ

1 ◎個⇔グループ⇔全体
・自分の考えを表現し交流することで思考を広げる。さらに、別視点で考え思考を深める。

2 ◎ 生活と関連させた効果的な課題解決
・情報量を増やす。視点をかえたり分類したりして効果的で自分に合う方法を選択し課題解決する。



3 ◎思考を広げ・深めるために
・分類・・・場所・節水量の座標軸

必然性のある学習課題設定の工夫

◎「地球上の水のうち生活用水に使えるのは0.01%と有限だが、生活用水の使用量は年々増加している。」というデータの資料提示により、問題意識を持たせる。